

# 大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

## 2022年 第34週（8月22日～8月28日）

### 今週のコメント

～手足口病・ヘルパンギーナ～ 手洗いの励行と排泄物の適切な処理が重要

### 定点把握感染症

「手足口病・ヘルパンギーナ 増加」

第34週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は 1,341例であり、前週比 22.5%増であった。

報告数の第1位はRSウイルス感染症で以下、感染性胃腸炎、手足口病、ヘルパンギーナ、流行性角結膜炎の順で、上位5疾患の定点あたり報告数はそれぞれ 2.29、1.88、1.57、0.42、0.27である。

RSウイルス感染症は前週比 14%減の452例で、南河内4.13、堺市3.68、泉州3.40、大阪市南部3.06、北河内2.64であった。

感染性胃腸炎は 31%増の370例で、中河内3.10、南河内2.94、堺市2.05である。

手足口病は 103%増の310例で、大阪市北部2.71、大阪市西部2.20、三島1.88であった。

ヘルパンギーナは 95%増の82例で、大阪市北部1.43、大阪市西部0.90、泉州0.80である。

流行性角結膜炎は 367%増の14例で、三島・南河内・泉州・大阪市南部がいずれも0.50であった。

インフルエンザは13%増の9例で、定点あたり報告数は0.03である。

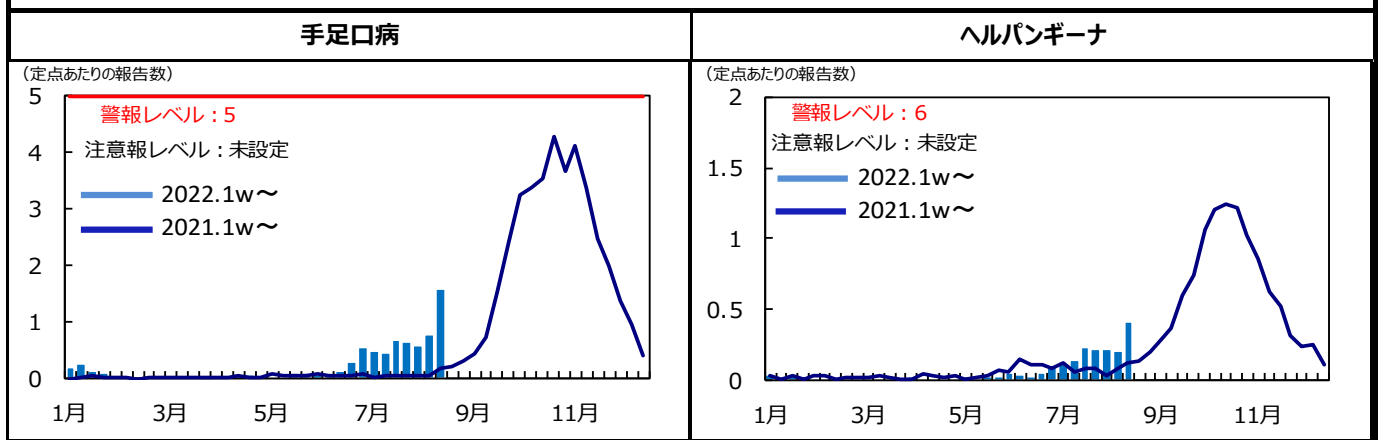


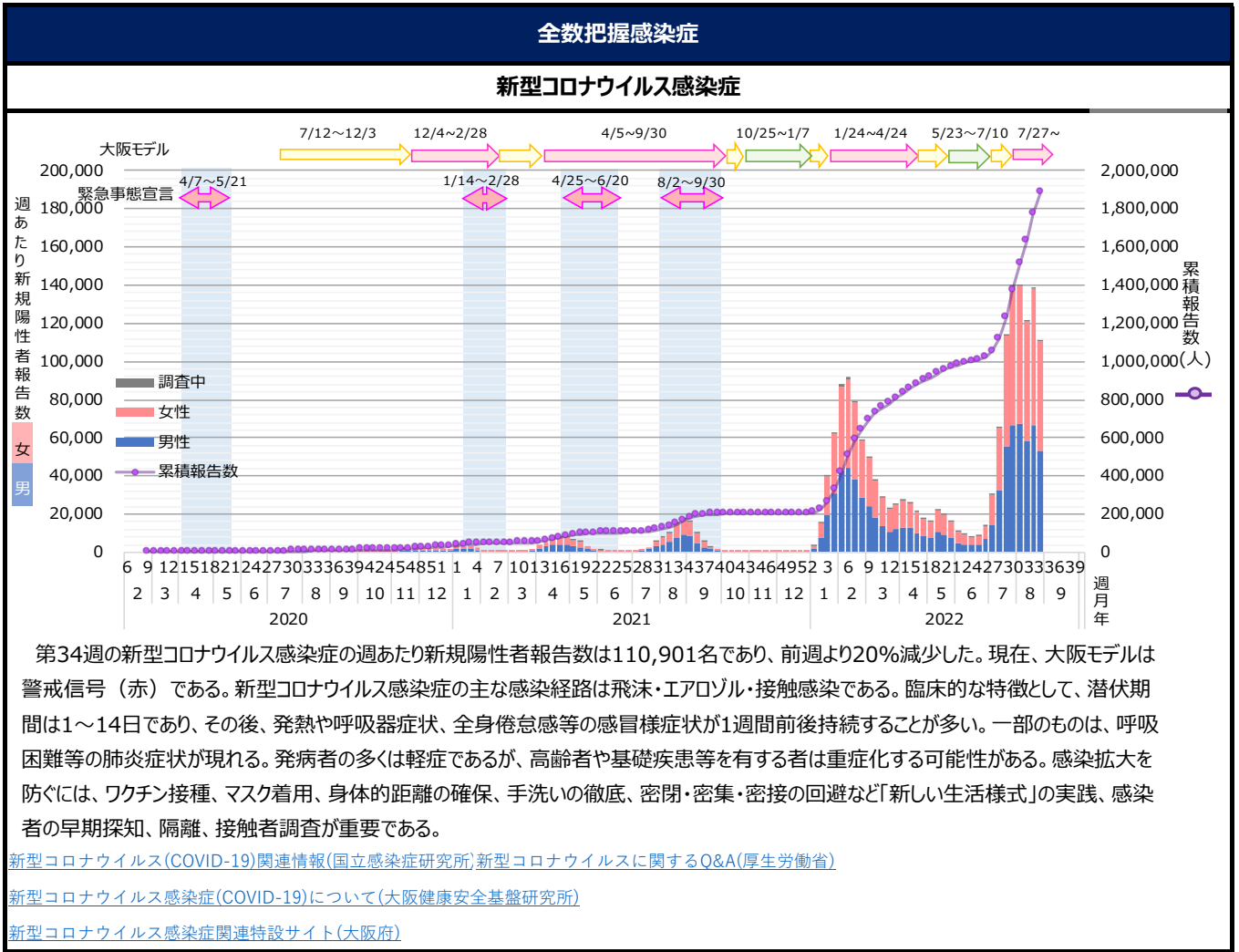
表 1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2022年 第34週8月22日～8月28日）

第34週の順位	第33週の順位	感染症	2022年 第34週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2021年 第34週の 定点あたり 報告数	2022年第34週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	RSウイルス感染症	2.29	14%減	1.57	1歳_34%
2	2	感染性胃腸炎	1.88	31%増	2.42	1歳_19%
3	3	手足口病	1.57	103%増	0.17	1歳_43%
4	4	ヘルパンギーナ	0.42	95%増	0.12	1歳_40%
5	9	流行性角結膜炎	0.27	367%増	0.31	20歳以上_86%

突発性発しんについて、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。2021/22年シーズンのインフルエンザ集計は第12週で終了しました。

# 第34週のコメント

～新型コロナウイルス感染症～ 基本的な予防の徹底を（マスク着用、身体的距離の確保、手洗いの徹底、密閉・密集・密接の回避）



第34週の新型コロナウイルス感染症の週あたり新規陽性者報告数は110,901名であり、前週より20%減少した。現在、大阪モデルは警戒信号（赤）である。新型コロナウイルス感染症の主な感染経路は飛沫・エアロゾル・接触感染である。臨床的な特徴として、潜伏期間は1～14日であり、その後、発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等の感冒様症状が1週間前後持続することが多い。一部のものは、呼吸困難等の肺炎症状が現れる。発病者の多くは軽症であるが、高齢者や基礎疾患等を有する者は重症化する可能性がある。感染拡大を防ぐには、ワクチン接種、マスク着用、身体的距離の確保、手洗いの徹底、密閉・密集・密接の回避など「新しい生活様式」の実践、感染者の早期探知、隔離、接触者調査が重要である。

[新型コロナウイルス\(COVID-19\)関連情報\(国立感染症研究所\)](#) [新型コロナウイルスに関するQ&A\(厚生労働省\)](#)

[新型コロナウイルス感染症\(COVID-19\)について\(大阪健康安全基盤研究所\)](#)

[新型コロナウイルス感染症関連特設サイト\(大阪府\)](#)

表2. 大阪府全数報告数（2022年 第34週8月22日～8月28日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。）

疾患名 ( )内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数	
3類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	4			1				3		101	
4類感染症 デング熱	1							1		7	
5類感染症	アメーバ赤痢	1					1			30	
	急性脳炎	1						1		9	
	後天性免疫不全症候群	1		1						63	
	梅毒	4	1		1	1			1	1018	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	110,901									2020年1月以降累計 1,882,391
結核 (2022年6月分)	結核 新登録患者数：81名									(内 肺・喀痰塗抹陽性 34名) (府内累積報告数 528名、内 肺・喀痰塗抹陽性 194名)	

(2022年8月30日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。

詳細はリンク先の『令和2年11月1日まで』と『令和2年11月2日以降』をご覧ください。